

障害福祉サービス共通評価基準 概評 [各シート共通]

○概 評

①非該当とした項目（放課後等デイサービス、児童発達支援については「いいえ」とした項目）の説明、②独自に必要と思われる評価項目等、③項目評価を通じて気づいた点などを記入してください。

①

- 1・2…スペースや職員配置はきちんと確保している。場所の分散や状況により職員数を増やして対応している。今後、より職員数の充実を図っていく。
- 11…放課後児童クラブ等の直接的な交流はないが、外遊びやお出掛け時に地域や多事業所の子供たちと交流はしている。今後は交流する機会を広げていきたい。
- 14…家族支援プログラムは作成していないが、家族さんの要望によりその都度相談支援している。今後情報提供や研修会の提示をしていきたい。
- 18…保護者会はインフルエンザの猛威により実施できなかったが、書面にて活動報告や現状を伝えている。次年度は保護者が参加・見学・体験できる機会を増やしていきたい。
(事業所における自己評価結果)
- 19…適切に対応しているが、相談受け入れの認知を広げていきたい。
- 9…第三者委員会は設けていない。
- 3・30・49…対象となる利用者が現在はいない。

②

独自に必要と思われる評価項目はない。

③

- ・評価項目について気付いた点は、契約や個別面談等で説明していたことが保護者さんに理解されてきている事で、引き続き根気よく説明していきたいと思う。必要に応じて、その都度伝えていく。
- ・今年度はテイクアウト・外食や昼食作りを数多く実施することにより、子ども達や家族さんもとて喜んでくれた。近場の公園や遠くへのお出掛けも充実して実施出来た。特に夏休みは沢山のイベントお出掛けを計画し、楽しんで過ごすことが出来た。
- ・昨年は新1年生が4人と、現在利用されている子どもの利用回数が増えたことにより、活動内容の変化も必然的だったが、対応力が高く子ども達の遊びへのアイデアや発想にルーム内や近場での活動を活かし、かなり満足して楽しむことが出来た。
- ・プログラム等、利用者の特性を見ながら広い視野で季節感を生かした活動が出来るようして行きたい多くの利用者や接する中で、一人でも嫌な思いをしないよう、子ども同士の関わりに目を配ってより良い支援を目指したい。キッズ東近江に来ることを楽しみにしている子ども達が多いので、常に優しさと思いやりを持ち、一人ひとりが成長できる事業所でありたい。
- ・送迎時に家族さんへの伝えかたが、かなり重要な支援の一つとなっているので、スタッフ一人ひとりが意識して常に話し合い、支援の伝えかた等共有して、より安心して任せられる事業所にして行く。
- ・感染症・虐待防止・防災に対する意識をスタッフ・家族さんとも共有する。訓練実施のようすや子ども達の意識を高められるようにしていきたい。
- ・内部研修や各研修委員会の設置等、新しい取り組みが実施出来たので、引き続き来年度も内部・外部共多くの研修に参加して職員の意識の向上に努めて行きたい。スタッフのスキルアップを図る。
- ・BCP作成を通して、防災や事業運営のあり方を全員で再考し、日々適応出来るよう意識を持っていく。

